

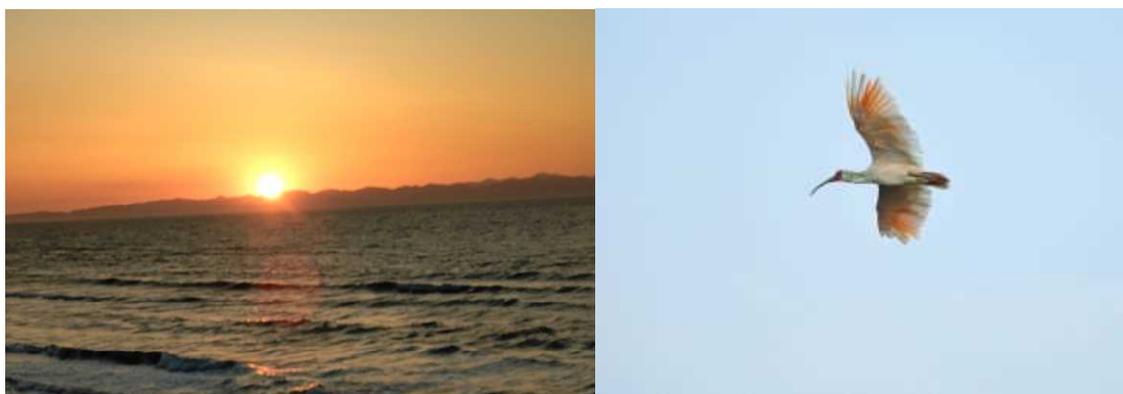
第60回全日本教職員バドミントン選手権大会2021新潟大会へのいざない

コロナ禍での不安が渦巻く中、「米どころ」新潟で初めて開催されることに感謝申し上げます。

7月には東京オリンピック、8月にはパラリンピックが開催され、指導者として多くのプレーヤーを育てられ、またご自身もプレーヤーとして活躍されている教職員の皆様をお迎えし、第60回全日本教職員バドミントン選手権大会を開催できることに喜びを感じております。

さて、新潟は米どころであり海の幸にも恵まれています。さらに全国有数の酒どころでもあり、酒蔵の数は県内に100程あります。またコメに関連して水の都でもあり堀とつく通りがいくつもあり、白山公園から下町までマス目のようになっています。海の向こうには佐渡金銀山、特別天然記念物のトキが舞う佐渡島が見えます。

この機会に、フェリーに乗り2時間ほどで行ける佐渡島観光にも是非行っていただければと思います。



[動画ライブラリー | 【公式】新潟県のおすすめ観光・旅行情報！にいがた観光ナビ \(niigata-kankou.or.jp\)](https://niigata-kankou.or.jp)

(トキの写真は公益財団法人新潟県観光協会写真ライブラリー(無料)より)

新潟市内観光は、観光協会のパンフレットに任せることとし、ここでは新潟ならではの食について案内します。昔からの花街としての古町がありますが、現在は新潟駅周辺がにぎやかになって来ています。海が近いということもあり鮮魚がお勧めで、日本酒の種類も豊富にあり毎晩楽しんでいただけたと思います。食べ物に関しては、ご飯をはじめ、へぎそば、バスセンターカレー、たれカツ、イタリアンなどB級グルメも豊富にありますので、食べ比べをしてみてください。

お土産としては、日本酒、笹団子、柿の種、サラダホープ、ハッピーターンなど米菓も豊富にありますので是非お試しください。

夏の行事としては、新潟まつりで大民謡流しや花火大会が開催されますが、例年8月の第一土日に行われます。

本大会の会場は、オリンピックの事前合宿、インターハイの会場と重なったため3会場で行うことになりました。メイン会場の秋葉区体育館は、12面あり過去の全国大会の会場になったところでもあります。新潟市体育館は市内で最も古い体育館であり昭和39年の新潟国体の会場でもあり歴史もあります。豊栄総合体育館は、北区にあり田園の中にあり米どころ新潟を感じていただけたと思います。近くには、福島潟もあり水の駅「ビュー福島」に寄っていただければと思います。

今大会は、2会場が郊外になってしまい不便をおかけいたしますが、競技に専念できるのではないかと思います。初めに書きました通り、コロナ禍の影響を考慮して、研修、開会式、レセプションは中止とさせていただきます。感染防止対策に万全を期して運営いたしますので、多くの皆様の参加をお待ちしております。